県ガイドライン様式１（第４の（１）のア・イ・カ・キ並びに（２）のア・イ・ウ・キ関係）

令和〇年〇月〇〇日

〇〇市　（市町村名）長　様

福島県農業総合センター所長

無人ヘリ散布の記載例
※殺虫剤及び殺虫・殺菌剤を散布する場合は散布３週間前までに提出してください

実施主体名　株式会社●●
代表者名　代表取締役●●〇〇
住所　〒〇〇〇－〇〇〇〇　〇〇市〇〇町〇〇字〇〇
電話番号　〇〇〇－〇〇〇－〇〇〇〇
緊急時連絡先　●●●－●●●●－●●●●　eメールアドレス

令和〇年度　【無人ヘリコプター・無人マルチローター】による農薬空中散布【実施計画・実績報告】書

防除実施者名（許可承認書の番号(5)）	オペレーター名 氏名	登録等認定機関名	技能証明書番号又は技能認証の番号(5･6)	機体確認の番号(5･7)	実施場所（市町村・町名/大字）(14)	実施日時(8)	実施日数	対象作業名(9)	作物名	実施面積(ha)	散布農薬名	10a当たり散布量(9)	散布機数	備考(10)
株式会社●● （東空運：〇〇〇〇〇） （東空検：　）	〇〇〇〇	●●●●●	〇〇〇〇－〇〇〇〇	●●●●	〇〇市●●町	●月●●日 時分 ●月◎◎日 時分～	〇日	〇〇〇〇防除	水稲	〇〇	●●●●	0.8リットル	●	
（東空運：　） （東空検：　）						月日 時分 月日 時分～								
（東空運：　） （東空検：　）						月日 時分 月日 時分～								
（東空運：　） （東空検：　）						月日 時分 月日 時分～								
（東空運：　） （東空検：　）						月日 時分 月日 時分～								

オペレーター等が不明な場合には空欄でも可

市町村名だけでなく、町名（旧市町村名）や地区名まで記入してください

ヘクタール（ｈａ）単位で記入しない場合〇〇〇アール（ａ）〇〇〇〇㎡等と単位を必ず記入してください

留意事項
(1) 福島県農業総合センター所長への提出は、空中散布実施区域内の福島県農林事務所（農業振興普及部または農業普及所）を経由とする。
(2) 件名には和暦を記入するとともに、「無人ヘリコプター」・「無人マルチローター」並びに「実施計画」・「実績報告」のいずれかを〇で囲むこと。（不要な字句を削除・抹消しても良い。）
(3) 灰色部分は「計画」における必要最低限の項目を表している。「実績」では全ての項目を記載すること。
(4) 「計画」は**殺虫剤（殺虫殺菌剤含む）を散布する場合は実施の３週間前まで、殺菌剤は実施の１週間前まで**、「報告」は、実施後２週間以内に提出すること。
(5) 「許可承認書の番号」、「オペレーター氏名・技能認証の番号」及び「機体確認の番号」は、防除実施者の持つ国土交通大臣の許可・承認書から転載すること。
(6) 「技能認証の番号」には、**登録代行機関の技能認証の番号**を記載すること。
(7) 「機体確認の番号」には、**登録代行機関により付与された番号**を記載すること。
(8) 「実施日時」は、計画提出時に時間が未定の場合は、月日のみに簡略化することができる。
(9) 「対象作業名」へはいもち病防除等、「10アール当たり散布量」は10アール当たりで実際に散布した量（希釈が必要であれば希釈後の量）を記載すること。
(10) 補完防除にあっては、その旨備考欄に記載すること。
(11) 作物が多数ある場合等は、コピー等を用いて複数葉とすること。
(12) 作業実施範囲を示した地図写し（実施場所（斜線や網掛にて散布範囲がわかるように記載）、縮尺（スケール）、方位記号及び代表地点の経緯度を記載すること）を添付すること。
(13) 「計画」の情報は、危被害発生防止のため、養蜂家、隣接ほ場所有者等に情報提供を行うことがある。

チェック漏れがないように注意してください

養蜂家への情報提供チェック 該当する項目に☑等を記入して下さい。	散布資材の種類	蜜蜂の巣箱設置の確認	散布ほ場との距離の確認	養蜂家の情報提供(14)	計画変更時の対応	散布終了後の対応
	☑殺虫剤（殺虫殺菌剤含む） ☐その他	☑実施した　→ ☐実施予定 ☐実施していない	・ほ場から２km以上 ☑離れていない→ ☐今後確認予定 ☐離れている	☐実施済み：　月　日完了 ☑実施途中：　●月　●日開始 ☐未実施	・養蜂事業者へ ☐変更なし ☐連絡済み ☐連絡途中	・養蜂事業者へ ☐連絡している ☐連絡していない

留意事項
(14)実施場所の詳細情報（市町村・町名/大字・字・番地）を別表添付すること（別表の形式は任意）。